

辰野町 学校ICT機器整備ビジョン

整備項目		2018年度	2019年度(案)	2020年度(案)	2021年度(案)
校務系環境	校務系環境	・シンククライアント再リリース ・FW更新(サポート終了のため) ・サイボウズ利用	・校務系システム再リリース ・校務系システム更新	・県共同調達 校務支援システム ・ネットワーク分離	
		校務外部接続系環境		・次期校務外部接続系システム構築	
		教師	・指導用PC(小・中学校108台)		
教育系環境	生徒	・タブレット(特別支援)	・生徒用Tab(中学校220台)	・生徒用Tab(小学校310台)	・H28導入Tab更新(180台)
		その他環境	・小学校WiFi ・大型提示装置(小学校98台) ・実物投影機(小学校35台) ・授業支援システム(中学校) ・充電保管庫(小中12台) ・デジタル教材 ・プログラミング教材検討	・充電保管庫(小学校11台) ・プログラミング教材導入 ・授業支援システム(小学校) ・ドリルソフト(小・中学校) ・デジタル教材	
		ガイドラインへの準拠	・学習系ウイルス対策ソフト	・無害化 ・ファイル暗号化 ・USB暗号化	
その他整備	その他整備	・情報化計画 ・CMS検討 ・サイボウズ利用見直し ・各校ホームページ公開	・教職員向け研修の実施 ・CMS構築移行 ・WindowsPC更新	・LGWAN環境整備 ・セキュリティポリシー策定 ・タブレット管理システム ・図書館電子化	・連絡網システム調達

■大型提示装置

- ・普通教室＋特別教室 常設
- ・有線又は無線 接続
- ・画面サイズ：教室の明るさや最後方からの視認性を考慮したサイズ
- ・電子黒板機能を有すること

■学習者用コンピュータ

- ・3クラスに1クラス分の配備→最終的には1人1台
- ・複数の予備コンピュータ
- ・学習用ソフトウェアが安定して動作する機能を有すること
- ・短時間で起動する機能を有すること
- ・安定した無線LAN利用
- ・見やすさ、文字の判別のしやすさを考慮した画面サイズ
- ・キーボードの「機能」を有すること・・・小学校中学年以上はハードウェアキーボード
- ・カメラ機能を有すること

■充電保管庫

- ・充電、保管のために必要な台数
- ・電源容量に配慮

■ネットワーク(学習系)

- ・普通教室、特別教室における無線LAN環境の整備
 - ・普通教室、特別教室における有線LAN環境の整備
 - ・大容量のデータダウンロード、集中アクセスにおいても安定した利用ができること
 - ・1人1台の学習者用コンピュータを使いインターネット検索としても安定的に稼動する環境
- ※動画視聴においては大型提示装置による視聴を想定している
- ・セキュリティ対策を講じていること

■実物投影機

- ・普通教室＋特別教室 常設

■指導者用コンピュータ

- ・授業を担当する教員それぞれに1台
- ・デジタル教科書等が安定して動作すること
- ・セキュリティ対策を講じていること
- ・その他学習者用コンピュータに準じる